

# 2006年3月期 中間決算説明会

2005年11月9日

取締役社長 関 誠夫



千代田化工建設株式会社

# 目次

1. **DSP (ダブル・ステップアップ・プラン) 2008の現況**
2. **マーケット環境**
  - 石油 : Deliverabilityの問題
  - 天然ガス : ガスシフトが急拡大
  - 石炭 : 重要な発電燃料
3. **技術の備え**
4. **まとめ : Reliability No.1 、収益成長企業を目指して**

# 1 DSP (ダブル・ステップアップ・プラン) 2008の現況

## 経営ビジョン

Reliability No.1 プロジェクトカンパニー

収益成長型のエクセレントカンパニーを目指して



DSP2008の事業計画は前倒し、上振れで進行。次の4つの戦略について施策を展開中

### < 経営戦略 >

### < 現況 >

S1

技術優位性を活かした事業展開

- PLEの推進による顧客との永続的な関係構築 -

(顧客)

S2

グループ総合力を活かした

Smart EPCの推進による

プロジェクト遂行力の更なる強化

(業務プロセス)

S3

次世代のビジネス創造に備えた

恒常的に健全な財務体質の確立

(財務)

S4

活気に溢れた

組織風土づくりと人材育成

(人材と変革)

・ Reliability Programの推進

Engineering Criticality Study, Technical Cold Eye Review

・ リスク管理力の強化

・ 先進的ITの強化(特に工事、調達IT)

・ GES展開と国内グループ会社一体運営の強化

・ LLの活用 / KMの推進

・ 株主資本の充実

・ License Saleの高収益化と選択的な技術投資

・ BSC統合マネジメント

・ 人事制度の改定

・ プロフェッショナル人材の採用継続(5,300人体制)

PLE



: Plant Life Cycle Engineering

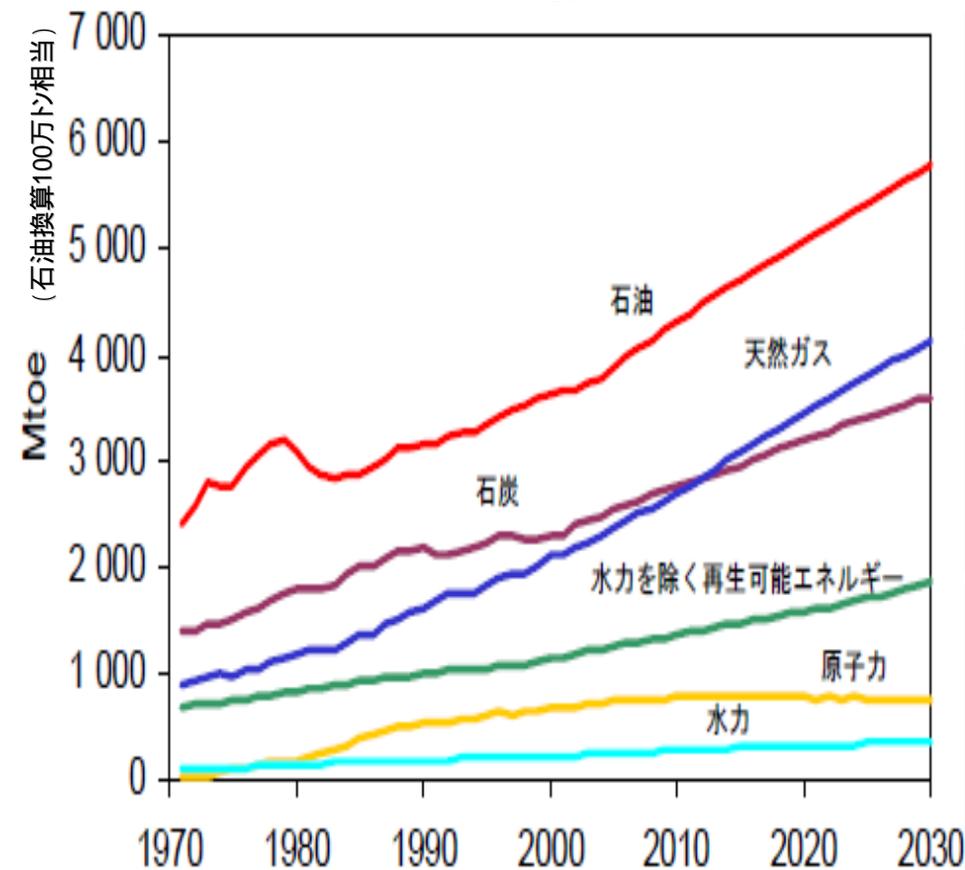
## 2 マーケット環境

# エネルギー需要増大などで、プラントエンジニアリング市場は活況

<世界のエネルギー需要の見通し(IEA)>

出典:IEA / World Energy Outlook2004

= 当社のマーケット見通し =



### 石油 : Deliverabilityの問題

Availability Deliverabilityの問題  
Refineryへの投資強化: 超大型Refinery案件  
Chemical Refinery Integration: 増設、新設  
重質油の軽質化: 残渣油処理(RFCCなど)  
和製メジャー

### 天然ガス : ガスシフトが急拡大

世界的なLNGブーム  
随伴ガス利用の大型ガス・ケミカル  
新クリーン・エナジー: GTL等の市場成長

### 石炭 : 重要な発電燃料

石炭需要拡大と環境規制強化  
排煙脱硫需要拡大  
ビジネスモデルの変革  
CT121ライセンス・セールス

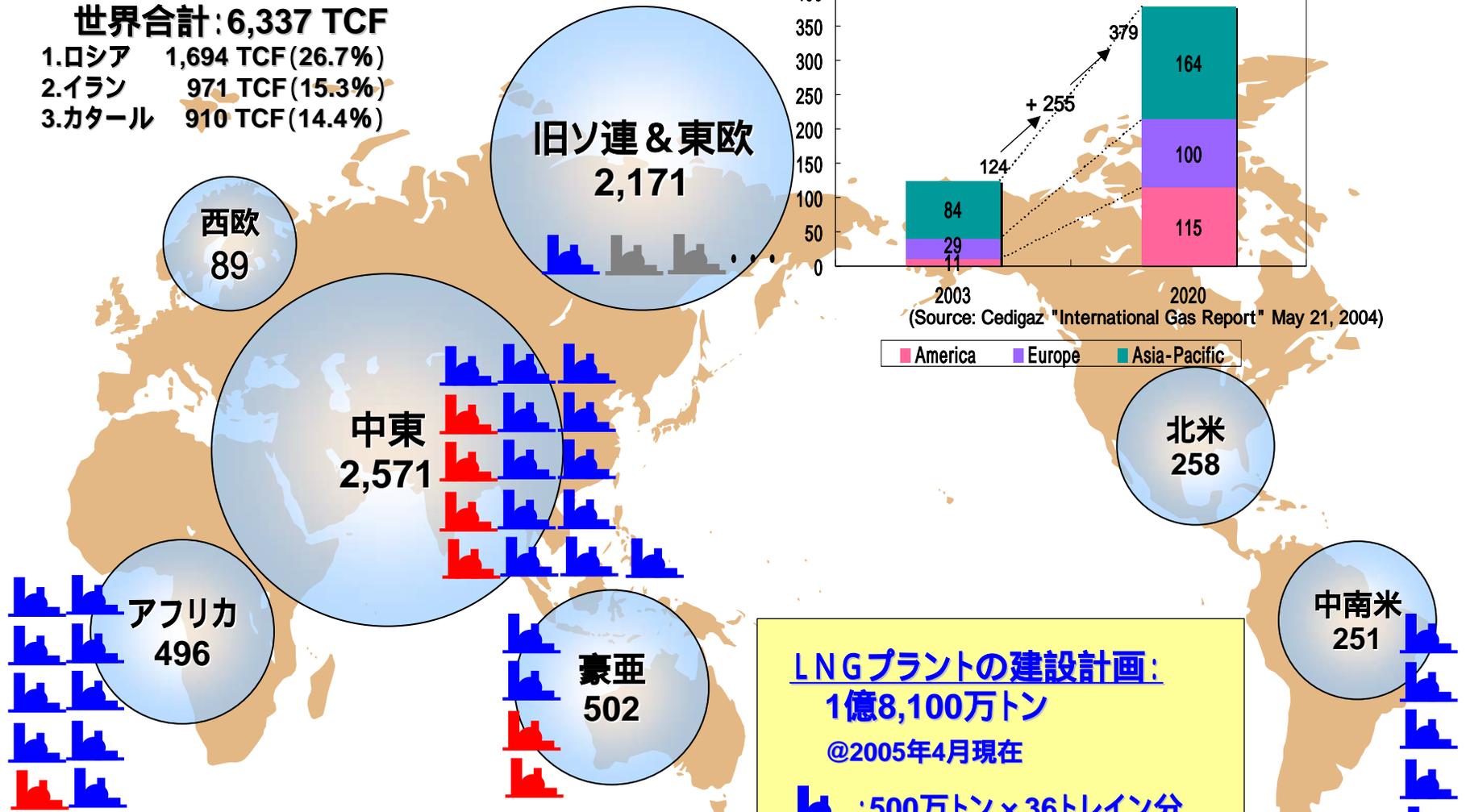
# マーケット環境：天然ガスシフトが急拡大

## 天然ガス確認可採埋蔵量：

BP Statistical Review of World Energy 2005

世界合計：6,337 TCF

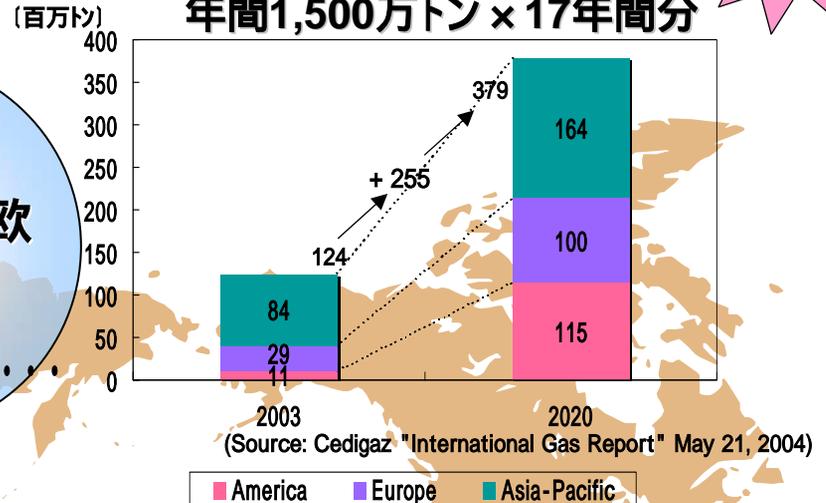
- 1.ロシア 1,694 TCF (26.7%)
- 2.イラン 971 TCF (15.3%)
- 3.カタール 910 TCF (14.4%)



: 今期に発注された案件

## LNGプラント需要：

年間1,500万トン × 17年間分



## LNGプラントの建設計画：

1億8,100万トン

@2005年4月現在

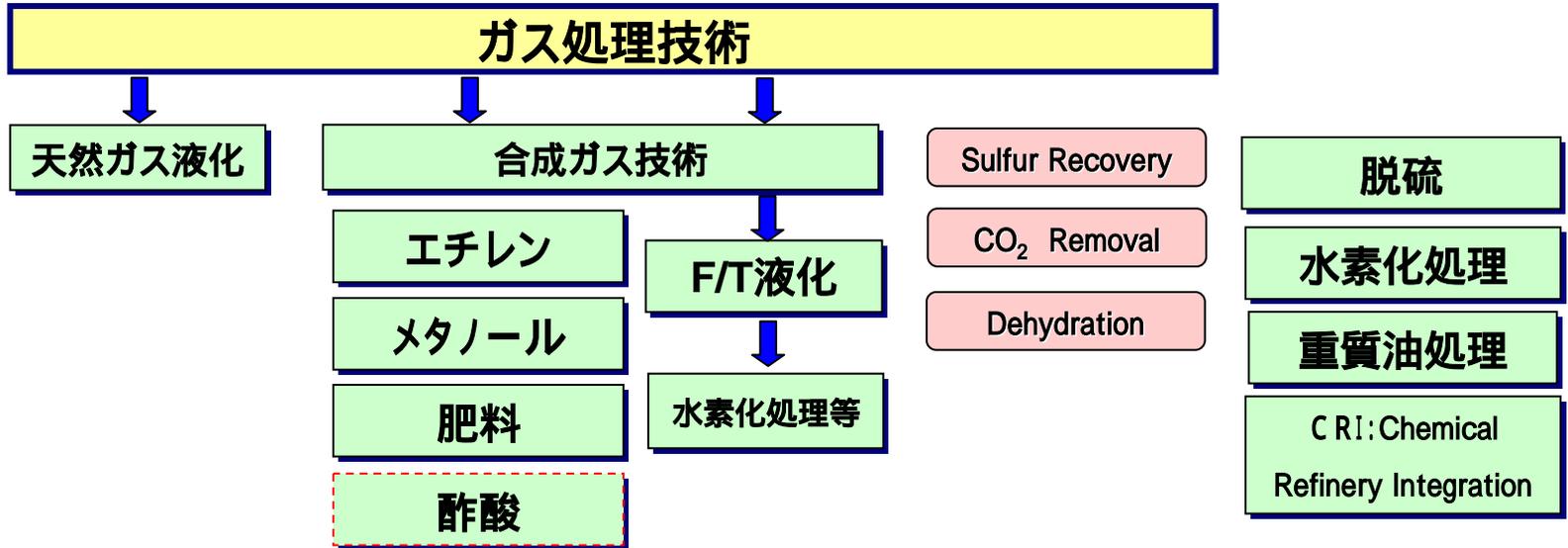
: 500万トン × 36トレイン分

# 技術の備え

分野



プロセス技術 / 機能



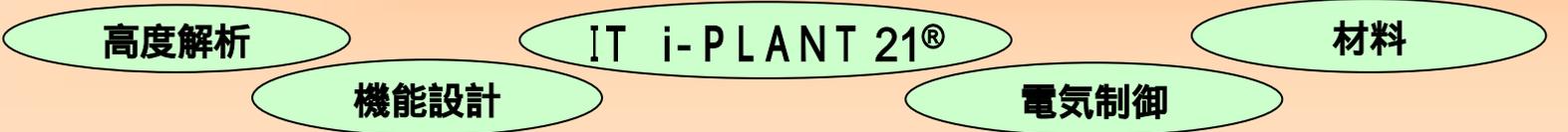
環境調和 / 環境技術、H S E (Health Safety Environment) 対応

ユーティリティ オフサイト / 省エネルギー

World Scale 超大型プロジェクト遂行

プラント・ライフサイクル・エンジニアリング 

エンジニアリング基盤



## まとめ: Reliability No.1、収益成長型企業を目指して

- 1) 中期経営計画ダブル・ステップアップ・プラン2008を確実に早期に達成。
- 2) 「Reliability No.1プロジェクト・カンパニー」を目指し、お客様と永続的な関係を維持しながら、イノベーションの断行と継続的な改善を行い、自助努力を重ねて  
「収益成長企業として、エクセレント・カンパニー」へダブル・ステップアップするように、邁進してまいります。そのキーワードは「ダブル・チェックの徹底」です。

【お問い合わせ先/Contact】

千代田化工建設株式会社

〒230-8601 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目12番1号

広報室長兼IRマネジャー 村田 卓弘

IR Manager Takuhiro Murata

TEL 045-506-7538

FAX 045-506-7085

携帯 090-3348-3484

e-Mail [tamurata@ykh.chiyoda.co.jp](mailto:tamura@ykh.chiyoda.co.jp)

URL <http://www.chiyoda-corp.com/>

この資料には、2005年11月9日現在の将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。